

ドライアイスの取扱い、安全上の注意



警告



ペットボトルやビンなどの容器に入れ
ないで下さい。
密閉するとすぐに破裂して危険です。

運転手や乗客がいる自動車内に持ち込ま
ないで下さい。

中毒もしくは酸欠になり危険です。

▲荷台等換気を十分に出来る場所に
積んで下さい。



地下室や換気のない場所で貯蔵・取扱い
をしないで下さい。

▲炭酸ガスは重いので床に溜まります。
十分な換気の出来る場所でご使用下さい。



注意

直接手で触れないで下さい。

凍傷になります。

▲厚手の保護手袋をご使用下さい。



ドライアイスで遊んだり、
口に入れたりしないで下さい。

▲子供の手の届かない所に置いて下さい。

食品添加物ではありません。

ソーダ水等の炭酸飲料は作れません。

▲食品に直接あてず、包装するなどして
間接的に冷却して下さい。



ドライアイスの廃棄方法

ドライアイスはマイナス78℃の
極低温の物質です。
廃棄は風通しのよい場所で自然に
消滅させて下さい。